

UCSテクニカルサポートファイルの収集 – B、C、およびSシリーズ

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[UCSM](#)

[UCSMマネージドサーバ/シャーシ/HyperFlex Server \(B、C、S、HXシリーズを含む \)](#)

[UCS C シリーズ](#)

[UCS Sシリーズ](#)


[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、Unified Computing System(UCS)Manager(UCSM)からテクニカルサポートファイルを収集する方法について説明します。

背景説明

このドキュメントでは、リリース3.1以降のBシリーズブレードサーバ (HTMLグラフィカルユーザインターフェイス) およびCisco Integrated Management Controller(CIMC)バージョン3.0以降のCシリーズサーバ用のUnified Computing System Manager(UCSM)からテクニカルサポートファイルを収集する方法について説明します。

 注:UCSMバージョン3.1、HTML GUI、およびUnified Computing System(UCS)Cシリーズ CIMCバージョン3.0に関する知識があることが推奨されます。

UCSM

UCSMから、次のタイプのテクニカルサポートログをダウンロードします。

- UCSMは、Cisco UCSドメイン全体のテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。このファイルには、シャーシ、ファブリックエクステンダ、ラックサーバ、およびサーバメモリのテクニカルサポートデータは含まれません。
- UCSM-MGMTは、ファブリックインターコネクトを除くCisco UCS管理サービスのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。
- シャーシは、特定のシャーシ内のCIMCまたはI/Oモジュールのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。

- ファブリックエクステンダは、ファブリックエクステンダのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。
- ラックサーバは、Cシリーズサーバのテクニカルサポートデータを含むファイルを作成します。
- Server-Memoryは、BシリーズおよびCシリーズサーバのサーバメモリに関するテクニカルサポートデータを含むファイルを、指定されたディレクトリに保存します。
- Core-Files : これらのファイルは、UCSMまたはNXOSプロセスのクラッシュによって発生します。これらのファイルは、プロセスクラッシュの原因をデコードして理解するために必要です。

Options

ucsm ucsm-mgmt chassis fabric-extender rack-server server-memory

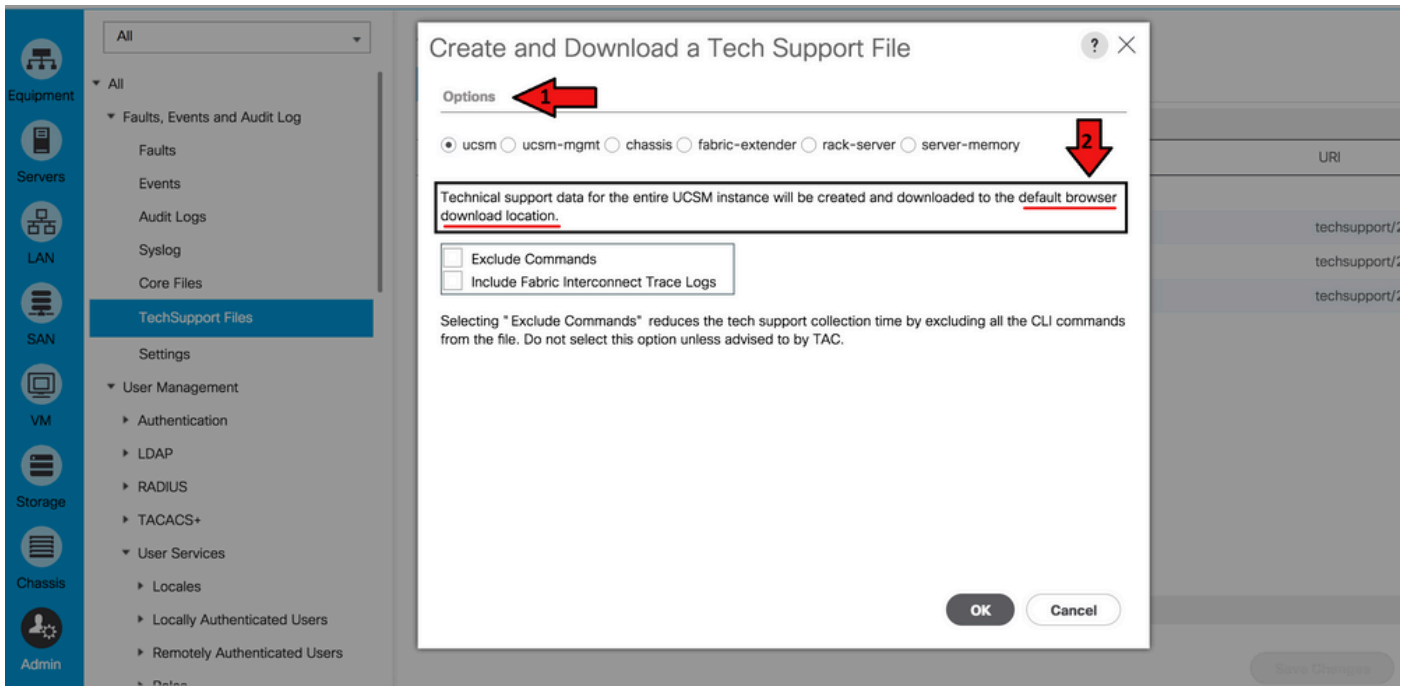
ログを作成してダウンロードするには、次の手順に従います。

ステップ 1 : 移動先 Admin > Faults, Events & Audit Log > TechSupport Files.

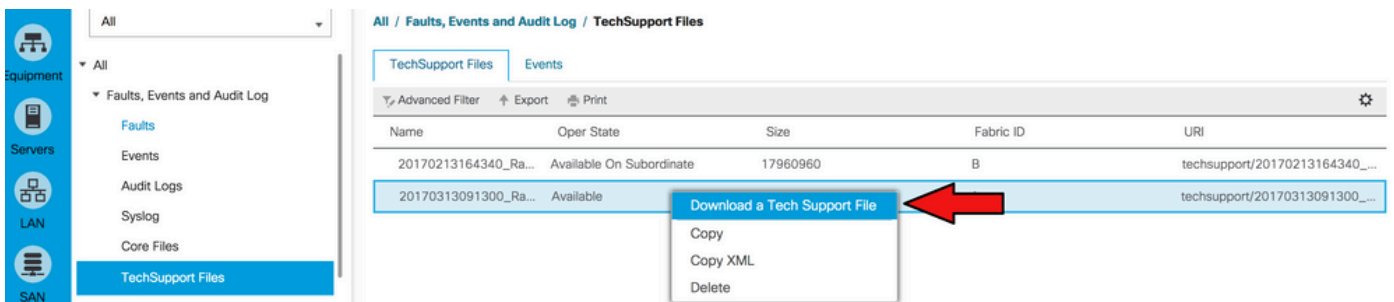
The screenshot shows the UCS Manager web interface. The left sidebar contains a navigation menu with categories like Equipment, Servers, LAN, SAN, VM, Storage, and Admin. A red arrow labeled '2' points to the 'Faults, Events and Audit Log' menu item, and another red arrow labeled '3' points to the 'TechSupport Files' sub-item. The main content area displays a table of TechSupport Files with columns for Name, Oper State, Size, Fabric ID, and URI. At the bottom right, a blue button labeled 'Create and Download a Tech Support File' is highlighted with a red arrow labeled '4'. Below this button is a 'Create a Tech Support File' input field and a 'Download' button.

Name	Oper State	Size	Fabric ID	URI
20170213164340_R...	Available On Subordinate	17960960	B	techsupport
20170313091300_R...	Available	76482560	A	techsupport
20170811143912_R...	Available	103403520	A	techsupport

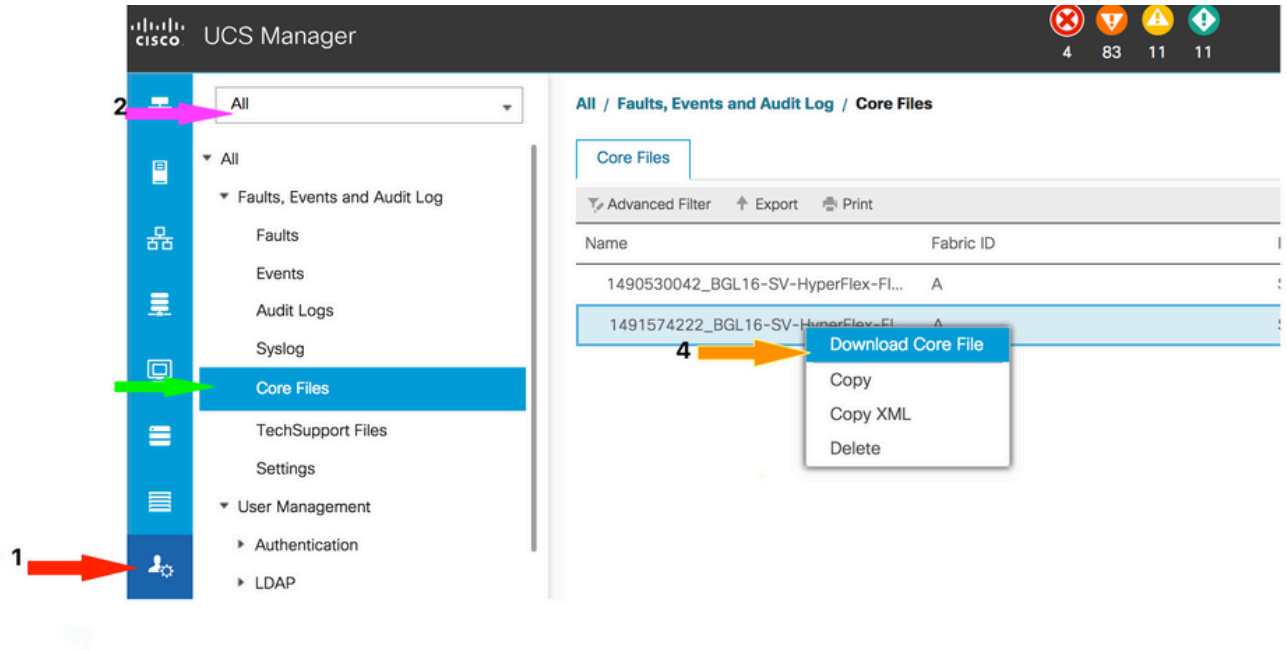
ステップ 2 : [オプション]から、ダウンロードするテクニカルサポートデータを選択します。



ステップ 3 : テクニカルサポートファイルが生成されたら、ファイルをダウンロードします。



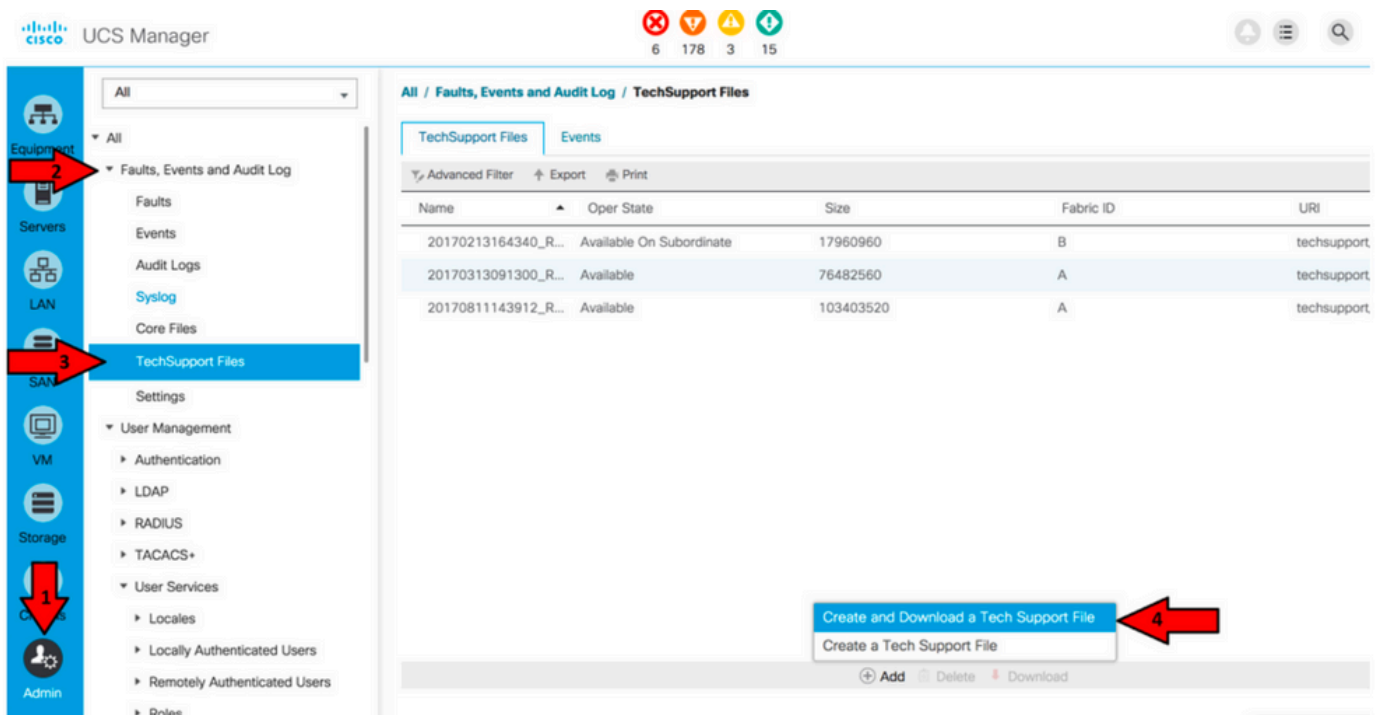
ステップ 4 : 必要に応じて、コアファイルをダウンロードします。



UCSMマネージドサーバ/シャーシ/HyperFlex Server (B、C、S、HXシリーズを含む)

ログを作成してダウンロードするには、次の手順を実行します。

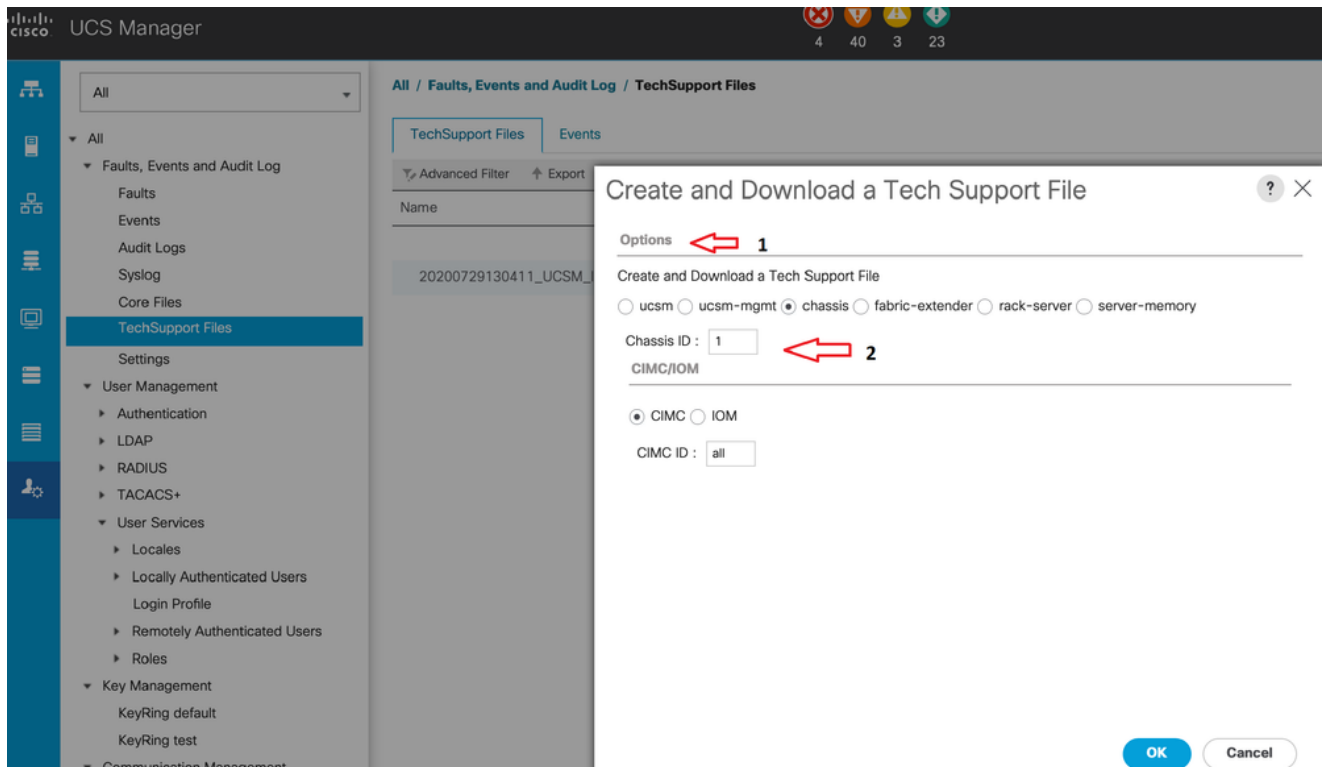
ステップ 1：移動先 Admin > Faults, Events & Audit Log > TechSupport Files.



ステップ 2：テクニカルサポートをダウンロードするには、次のようにします。

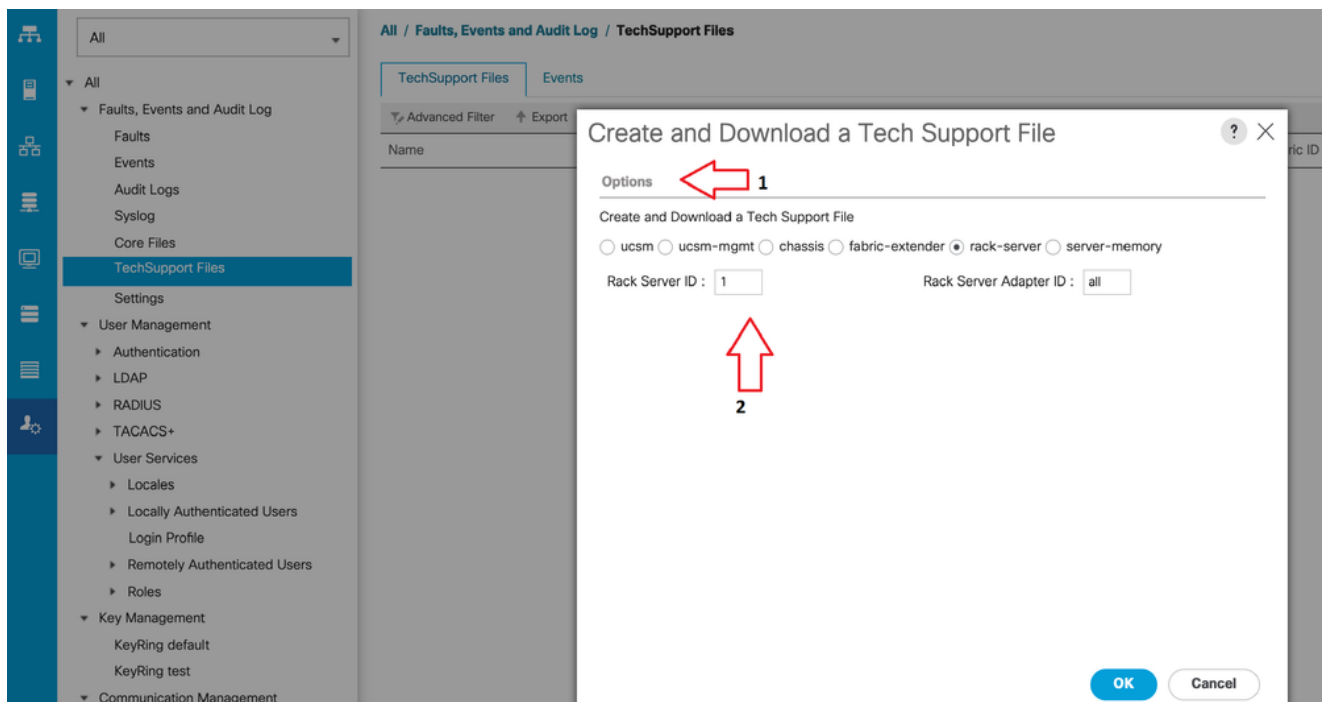
- シャーシテクニカルサポート (Bシリーズサーバを含む) :

OptionsでChassisを選択します。Chassis IDを入力してテクニカルサポートをダウンロードし、OKをクリックします。




- UCSMマネージドサーバ (C、S、Hyperflexシリーズを含む) :

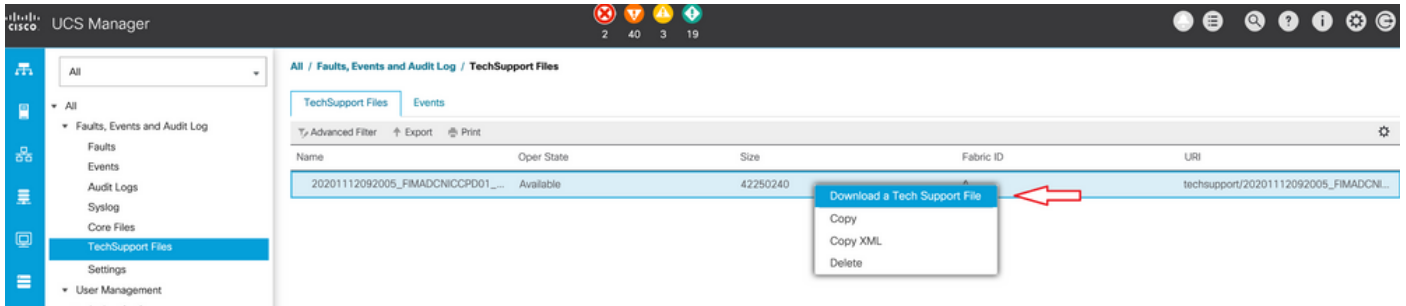
通常のOptions,rack-serverを選択します。ラックサーバIDを入力してテクニカルサポートをダウンロードし、OKをクリックします。



•

 注：オプションの選択 rack-server CシリーズおよびHyperFlex Server向けです

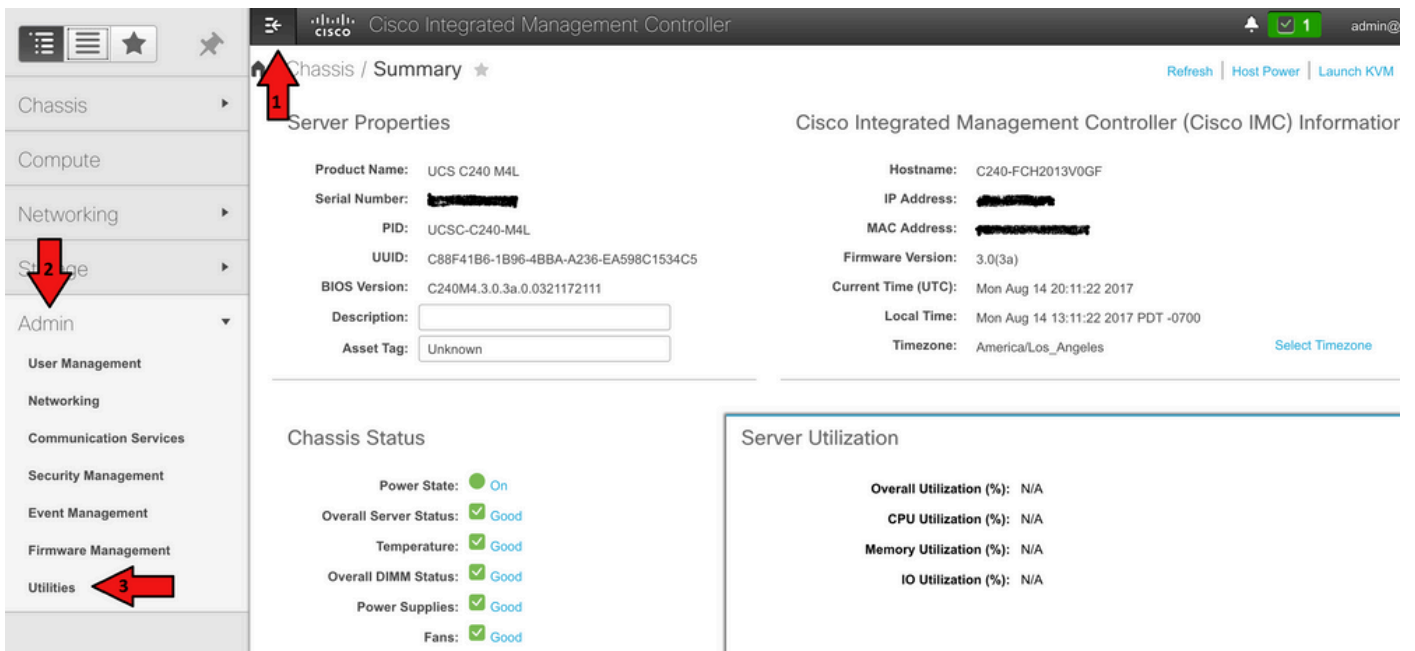
ステップ 3：テクニカルサポートファイルが生成されたら、ファイルをダウンロードします。



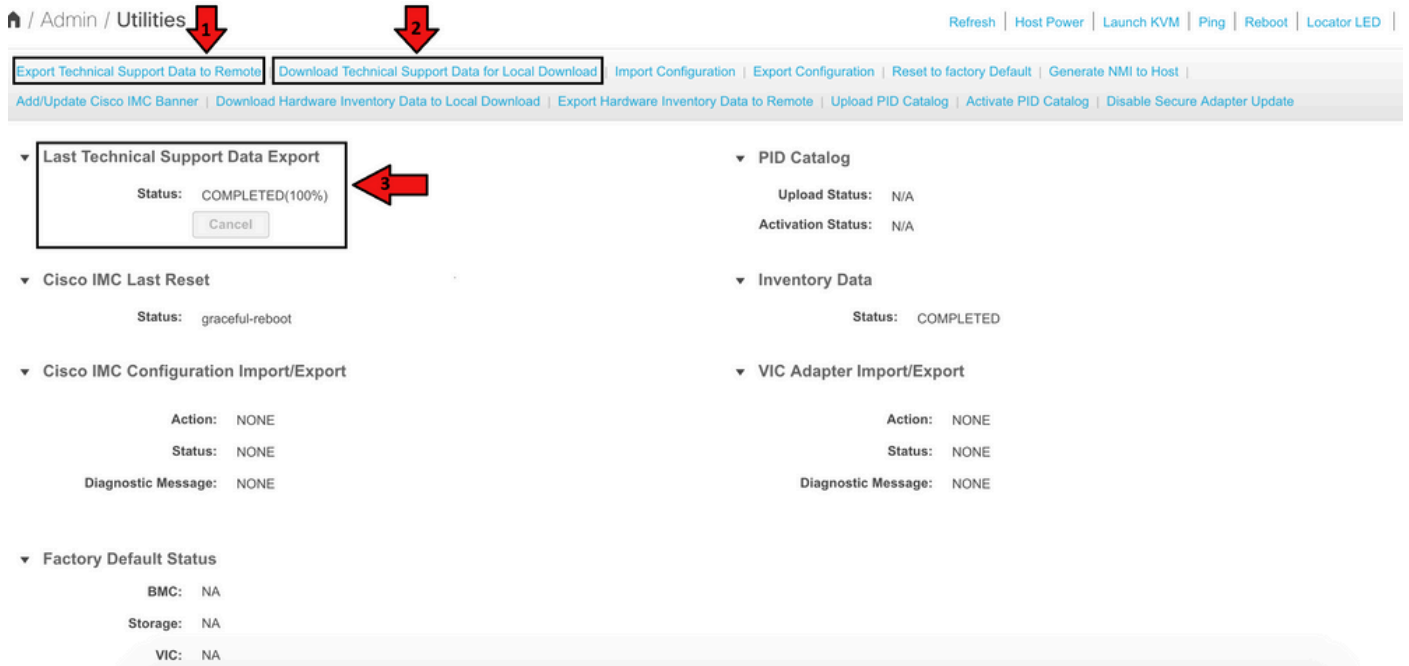
UCS C シリーズ

UCS Cシリーズファームウェアの新しいリリースで次に示すように、ログをダウンロードします。

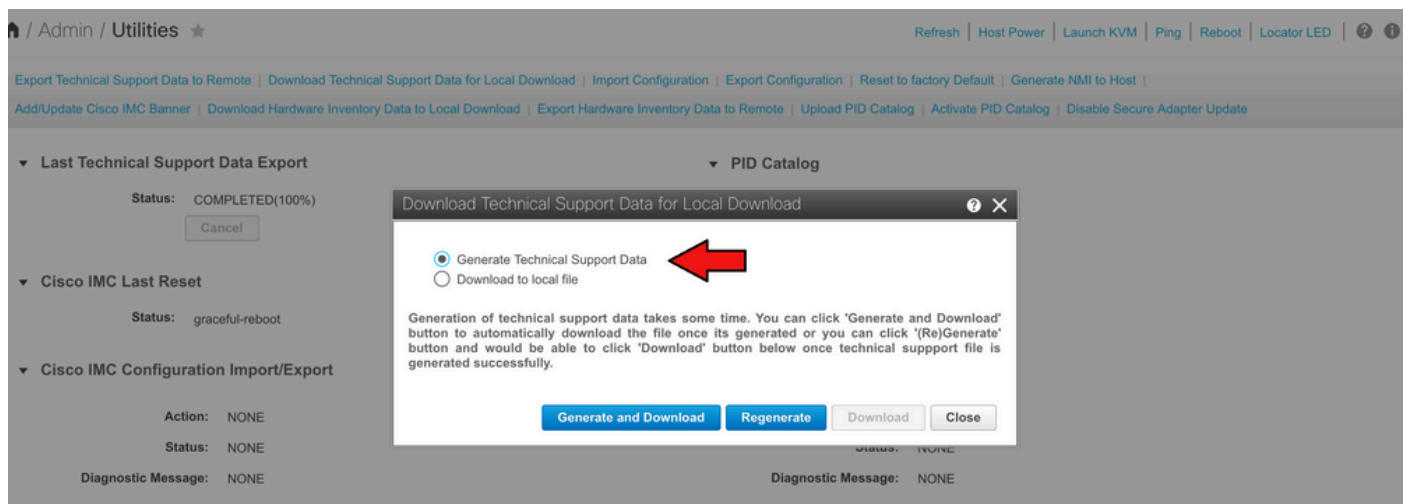
ステップ 1：CIMCにログインし、Adminの下 Utilitiesを参照します。



ステップ 2：[ユーティリティ]の下には、[テクニカルサポートデータをリモートにエクスポート]と[ローカルダウンロード用にテクニカルサポートデータをダウンロード]の2つのオプションがあります。また、最新のテクニカルサポートデータエクスポートのステータスも表示されます。

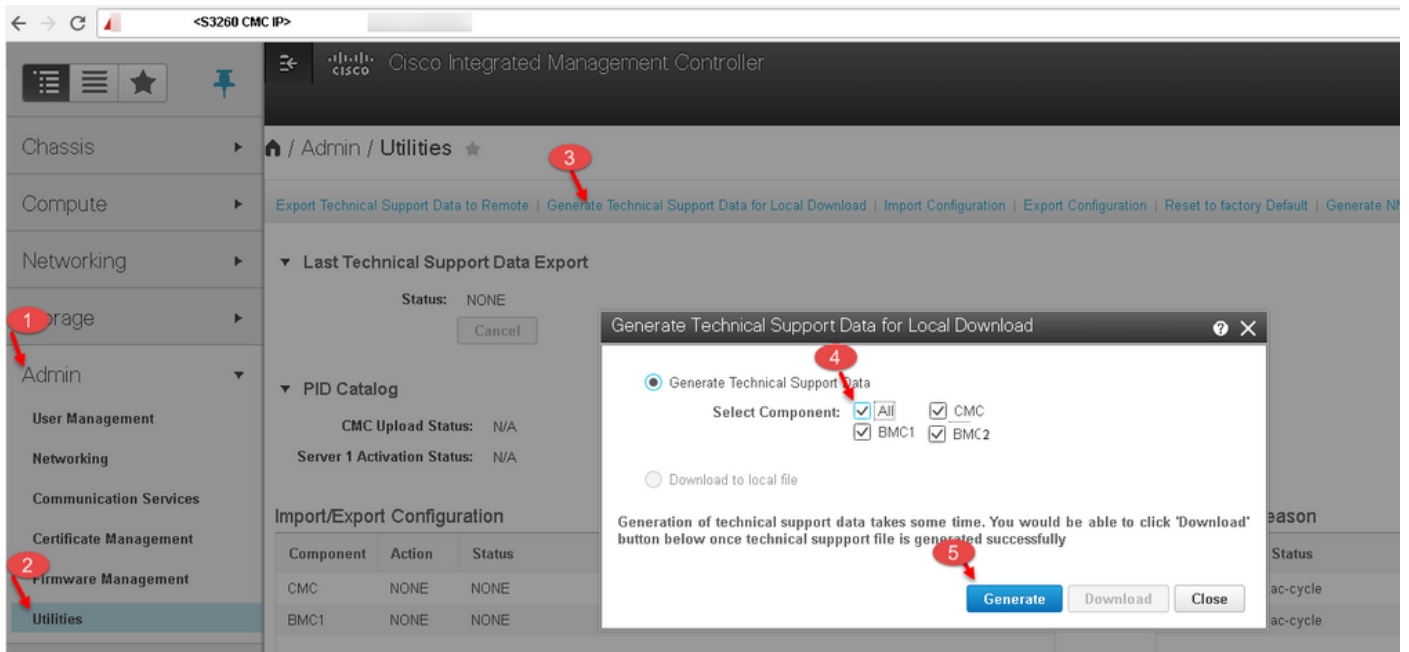


ステップ 3 : テクニカルサポートデータを生成してダウンロードするには、[ローカルダウンロード用のテクニカルサポートデータをダウンロード]をクリックします。



UCS Sシリーズ

UCS Sシリーズファームウェアの新しいリリースでは、ログをダウンロードします。



関連情報

- [テクニカルサポートファイル \(BおよびCシリーズ \) を収集するためのビジュアルガイド \(古いUCSMおよびCIMCバージョンで使用 \)](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。